

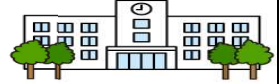
学校教育目標

校訓

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、たくましく自己実現していく生徒の育成～

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第48号

令和5年2月14日発行 文責：副校長 久我 和廣

子どもたちに贈る言葉の花束より

人の言葉をきちんと受けとめられないのは、人の心を大事にしないところにあるのではないか。
 人の言葉に謙虚に耳を傾けようとする姿勢があれば、私たち人間は様々な面において、もっと向上する筈である。
 三浦綾子(作家)
 「遺された言葉」

三浦さんは、『氷点』という作品でデビューされたが、それまでは十三年間にわたる闘病生活で生きること懐疑的にならざるをえなかった。しかし、多くの人との出会いで支えられ、やがて洗礼を受けてから生きる力を得て多くの作品を誕生させた。作品を読んだ人が感想を手紙で寄せるようになったが、中には「『永点』に深く感動しました」と書いてくる人がいた。『氷点』と『永点』ではまったく意味が違う。三浦さんは本当に感動したのかなと思った。その後も『塩狩峠』を『石狩峠』としたり、『道ありき』を『道ありて』とか『道なくて』と勝手なタイトルをつけてくる人がいて、そのいい加減さに三浦さんはあきれてしまったという。思い違いをしてひどく恥をかいた経験を持つ人は少なくないが、なかでも聞き違いからとんでもない失敗を犯してしまうことがある。料理教室で「ひとつまみの塩」を「ひとつかみの塩」と聞き間違えて料理を台無しにした女性がいる。一字違いが悲劇を生む。

相手ときちんと向かい合って、耳でなく心で聞くように鍛錬すれば、そんな失敗はしないようになるだろう。いい加減な気持ちで聞くというのは、無意識のうちに相手を軽みみなしているからに違いない。相手を尊敬していれば「きちんと聞く」筈だ。「どう聞くか」は耳でなく、心の問題のようだ。
 佐藤 允彦先生の文より抜粋

話しをしていて聞いていない子がいる。連絡したはずなのに、知らないですと平気で言う子がいる。その日、授業で説明したことを次の日にもう一度説明すると初めて聞いたという顔をする子もいる。子どもが一生懸命話をしてるのに聞いていない時がある(私自身の反省)。



会話をなくしたら人間関係はどうなるのだろうか？考えるだけで怖い。言葉には、ひとつひとつ重みがあるので、感情だけで発してしまうことがないよう、一旦頭で考えて使うようにしている。逆に聞き手の時は、相手の真意をくみとりながら話を聞きたいと考えている。

会話だけでなく、すべてが今回の言葉のように、やっぱり「心」がけが一番である。

上の文章は、本校で3学年主任時代に作成した学年だよりの中で、掲載していた文の一つです。毎月、「子どもたちに贈る言葉の花束」というコラムから、その時期にあった好きな言葉を選び、自分の考えを伝えていました。

ぜひ、「言葉」の意味について考えてみませんか？

フリー参観日

3学期フリー参観を2月3日(金)に実施しました。

御多用の中、計160名を超える保護者の皆様に御協力をいただきありがとうございました。



以下に、フリー参観に関する保護者の皆様からのアンケートの内容(一部のみ)を掲載させていただきます。

- ・家庭で話を聞いている以上に楽しそうに授業を受けていて安心しました。また、フリー参観を楽しみにしています。
- ・掲示物が見られて良かったです。自分の子どもだけでなく、それぞれのお子さん達がどんな事を考えていたり、思っていたりするのかわかると興味深かったです。
- ・携帯の使い方、使う上での注意や大切なことを担任の先生が伝えてくださいました。常日頃、伝えてはいますが、あらためて先生方からお話を下さり、子どもに響いたと思います。
- ・6限目に全校同じ教科を参観できて比較しやすく面白かったです。子どもからは、普段の先生の様子が違いすぎて戸惑うという意見をききました。
- ・授業の様子を見られるのも嬉しいですが休憩の時のお友達との様子が見られて嬉しいです。楽しく学校生活が送れているようで安心しました。
- ・楽しい授業でした。ただ、グループ別でも、どうしても落ちてしまう生徒がいてきになりました。仕方ないと思うのですが、サポートがあればと感じました。
- ・1日、自由に部活動まで見せていただけて良かったです。なかなかわからない学校での様子が少しでも見られて良かったです。先生方もなかなかお会いできないので、どのような先生なのか授業や生徒との関わり方を見られて良かったです。
- ・教えつつ、しっかり生徒に考えさせる時間をもっている部分に安心しました。のびのびと授業を受けている姿を見られて安心しました。

お知らせ

校内内1階職員室前廊下の壁に東金中安全マップが掲示されています。昨年12月に生活委員会が中心となって作成しました。



公益社団法人東金法人会から本校へ蔵書が寄贈されました。下記は2月2日(木)本校図書室にて贈呈式の様子です。



(連絡)

防寒対策等を含めて女子用スラックスを導入しました。市内の本校女子制服取扱店で販売しております。詳細は直接、取扱店へお願いいたします。

各種大会結果

☆卓球部
令和4年度千葉県中学生強化卓球大会
男子13シングルス
藤田 来希 (1年1組) 1回戦惜敗
男子14シングルス
大友 創介 (2年2組) 4回戦進出
大友 喬介 (2年4組) 1回戦惜敗
女子13シングルス
中村 彩乃 (1年3組) 4回戦進出
女子14シングルス
金子橋 空夢 (2年4組) 1回戦惜敗
石橋 咲陽 (2年2組) 1回戦惜敗

☆バレーボール部
山武郡市中学校バレーボール1年生大会

男子
予選リーグ
対 大網中学校 0-2 惜敗
対 山武中学校 2-0 勝利
対 横芝中学校 2-0 勝利
予選リーグ2位

決勝トーナメント
準々決勝
対 九十九里中学校 2-0 勝利
準決勝
対 山武望洋中学校 0-2 惜敗
順位決定戦
対 増穂中学校 2-0 勝利

3位

女子
予選リーグ
対 東金東中学校 0-2 惜敗
対 山武中学校 0-2 惜敗
予選リーグ敗退

☆バスケットボール部
第69回籠友CUP2023

男子
対 光中学校 13-72 惜敗
女子
対 山武中学校 25-55 惜敗

☆サッカー部
大網白里市サッカーフェスティバル

予選リーグ
対 茂原南中学校 1-1
対 横芝中学校 2-1
1勝1分
得失点差により予選リーグ惜敗

☆吹奏楽部
千葉県個人コンクール山長夷地区予選

金賞 山越梨瑠杏 (3年1組)
山長夷地区代表決定
金賞 飯尾 紫音 (3年2組)
田代 祐奈 (2年2組)
片岡 新奈 (1年4組)
銀賞 福富 裕香 (2年4組)
塚田 有咲 (1年5組)
川島 亜桜衣 (1年1組)

☆卓球部
☆千葉県中学生強化卓球大会

男子団体戦
1回戦
対 市川第七中学校 1-3 惜敗
女子団体戦
1回戦
対 市川第六中学校 3-1 勝利
2回戦
対 蘇我中学校 3-0 勝利
3回戦
対 畑沢中学校 0-3 惜敗
5位